

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、前日に憲法・司法委員会でTemer大統領に対する起訴を容認する報告書が否決されたことでレアル買いが加速し、一時3.18台前半までレアル高が進行した。下院本会議での票決が8月に延期されたことで、一部ではブラジル資産に対してネガティブな動きが強まる可能性があると指摘されていたものの、足許では特段そのような動きは見られない。なお、Meirelles財務相はリオデジャネイロで開催されたセミナーにおいて、①年金改革法案は今年中、あるいは、少なくとも2018年の初旬に議会で承認を得られる見込み、②下院本会議での票決が8月に繰り越されたことは想定内、③経済がマイナス成長へ転換する兆しへ見られない(雇用と経済活動は改善傾向にある)、などの見解を示している。大統領主席補佐官であるEliseu Padilha氏は、「下院本会議での票決が8月になったとしても、委員会と同様の結果を得ることになる」と発言する一方、Estado紙は、「票決延期はTemer政権の後退を意味する」と報じている。また、Globo紙は、「政府は延期されている間に、司法取引によって新たな疑惑が出ることを恐れている」との見解を示した。

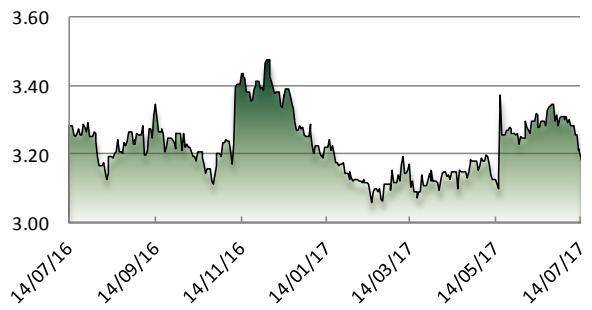
国際通貨基金(IMF)は13日、「政治的不確実性が改革の見通しを複雑にし、景気回復を圧迫しているため、来年のブラジル経済成長が従来予想を下回る」とのレポートを公表した。今年年末の成長率見通しを従来の+0.2%から+0.3%へ引き上げた一方、2018年については+1.7%から+1.3%へ引き下げた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月13日	7月14日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3.2123	3.1800	-1.01%	-2.90%	3.0411	3.4085
	対円	JPY	35.27	35.39	0.34%	5.80%	37.45	32.57
	対ユーロ	BRL	3.6604	3.6468	-0.37%	-0.75%	3.2289	3.7928
円	対ドル	JPY	113.28	112.53	-0.66%	2.69%	108.13	118.60
	対ユーロ	JPY	129.13	129.07	-0.05%	5.00%	114.85	130.77
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		65,178	65,436	0.40%	5.67%	69,488	59,371
CDS Brazil 5yrs	bps		227.80	223.82	-1.75%	-2.77%	281.62	195.45
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10.34	10.23	-1.06%	-3.85%	11.77	9.91
DI Future Jan18 (金利先物)	%		8.72	8.67	-0.52%	-5.76%	11.51	8.66
3 Months US Dollar Libor	%		1.3036	1.3036	0.00%	4.29%	1.3052	0.9987
CRB Index (国際商品指数)	Index		174.35	176.28	1.11%	1.88%	196.36	166.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。